



こんげつ 今月のおすすめ図書

としょ



5月15日号

*紹介文は TRC MARC より引用



『わたしは BIG! ありのまま、かんぺき』

ワシュティ・ハリソン // 作(ポプラ社)

生まれた時からおおらかで想像力に富み、すくすく育った女の子。けれどある時、他人の言葉で自分が他の子より「大きい」ことに気づき…。著者の実体験から生まれた、自分をまるっと愛する絵本。

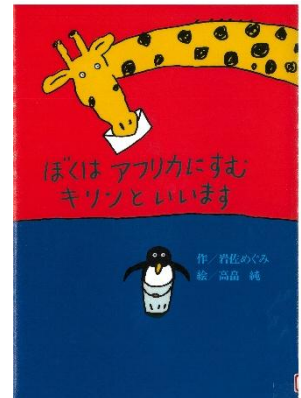
幼児(3~5歳)から

『ぼくはアフリカにすむキリンといえます』

岩佐 めぐみ // 作, 高畠 純 // 絵(偕成社)

ある日、アフリカに住むキリンが「地平線の向こうにいる動物」宛に手紙を書きました。受け取ったのはペンギン。お互いがどんな動物が知らないまま文通を続けるふたり。想像力をフル回転させて、ペンギンの真似をしたキリンは?

小学校中学年から



『頭のいい子がやっているすごいグラフの読み方』

渡辺 美智子 // 監修, バウンド // 著(カンゼン)

グラフを正しく読み取る力は、デジタル社会で生きる力を強くする! グラフの種類や読み方のコツとともに、「何を比べているのか」「基準はそろっているか」「本当にそう言えるのか」といった、考える視点を紹介する。

小学校高学年から

『エスターバニー心理テスト』

エスター・キム // イラスト, 高橋 桐矢 // 監修(KADOKAWA)

エスターバニーと、心のトビラを開いてみよう! 自分でも気づかなかった「本当のアナタ」をズバツと診断。恋や人間関係、おすすめの仕事などがわかる、楽しい心理テストを紹介します。

小学校高学年から

